



# 血液・尿検査の結果をよく理解していただくために

## 【生化学的検査】

東邦大学医療センター佐倉病院臨床検査部

	略称	検査項目名	検査結果の意味
糖代謝	血糖/GLU	グルコース(血糖)	血糖値を示します。食事の影響を強く受け、食後に上昇します。
	HbA1c	ヘモグロビンA1c	過去1～2ヶ月間の平均血糖値を反映しています。
	G-ALB	グリコアルブミン	過去約2週間の平均血糖値を反映しています。
炎症	CRP	C-反応性蛋白	炎症の指標です。感染症、手術後、自己免疫疾患などで高値となります。
蛋白代謝	TP	総蛋白	栄養状態、肝機能、腎機能の指標です。
	ALB	アルブミン	
消化器 (肝臓・胆管・膵臓)	AST(GOT)	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	肝障害の指標です。AST(GOT)は心筋や骨格筋の障害時にも高値となります。
	ALT(GPT)	アラニンアミノトランスフェラーゼ	
	LDH	乳酸脱水素酵素	肝臓、心臓、骨格筋など様々な臓器の障害時に高値となります。
	ALP	アルカリフォスファターゼ	肝臓、骨などの臓器の障害時に高値となります。
	-GTP	ガンマ-グルタミルトランスペプチダーゼ	肝障害の指標の一つです。アルコール性肝炎などで高値となります。
	CHE	コリンエステラーゼ	肝機能の指標の一つです。肝疾患で低下し、脂肪肝などで高値となります。
	AMY	アミラーゼ	膵臓や唾液腺の疾患で高値となります。
	T-BIL	総ビリルビン	黄疸の鑑別に必要な検査です。肝障害で高値となります。
	D-BIL	直接(抱合)型ビリルビン	
		アンモニア	アンモニア
筋肉	CPK(CK)	クレアチンキナーゼ	心筋や骨格筋の疾患、運動後などで高値となります。
	CK-MB	CK-MBアイソザイム	心筋に多く含まれ、心筋の障害時に高値となります。
腎臓	BUN	尿素窒素	腎機能の指標です。
	CRE	クレアチニン	
	eGFR	推算糸球体濾過量	血液中のクレアチニン値と年齢・性別から計算式を用いて腎機能を推算する項目です。
	UA	尿酸	痛風や腎疾患、糖尿病などで高値となります。
電解質	Na	ナトリウム	水分や電解質バランスの指標です。脱水、下痢で高値となり、腎障害などで低値となります。
	Cl	クロール	
	K	カリウム	水分や電解質バランスの指標です。腎障害などで高値となり、脱水、下痢で低値となります。
	Ca	カルシウム	骨、腎臓、副甲状腺の疾患で増減します。
	IP	無機リン	
貧血	Fe	鉄	鉄は赤血球中のヘモグロビンを構成する成分の一つであり、これらの項目は貧血の鑑別診断に役立ちます。
	TIBC	総鉄結合能	
	UIBC	不飽和鉄結合能	
脂質	T-CHO	総コレステロール	血液中のコレステロールの総量です。
	TG	中性脂肪	血液中の中性脂肪の量です。食事の影響を強く受け、食後に上昇します。
	LDL-C	LDL-コレステロール	悪玉コレステロールと呼ばれ、高値では動脈硬化の危険因子です。
	HDL-C	HDL-コレステロール	善玉コレステロールと呼ばれ、低値では動脈硬化の危険因子です。

## 【免疫学的検査】

	略称	検査項目名	検査結果の意味
心臓	Tnl	トロポニンI	心筋の傷害や心不全の評価に用いられます。
	BNP	脳性ナトリウム利尿ホリヘプチド	心臓から分泌され、心機能の低下で高値となります。

## 【血液学的検査】

	略称	検査項目名	検査結果の意味
血算	WBC	白血球数	白血球は細菌や異物を排除する働きに関与します。その数の増減は炎症、血液疾患などの指標になります。
	RBC	赤血球数	赤血球は全身に酸素を運ぶ働きがあります。これらの項目は赤血球の増減を反映し、主に貧血の診断に用いられます。
	Hb	ヘモグロビン濃度	
	Ht	ヘマトクリット値	
	MCV	平均赤血球容積	これらの項目は赤血球の大きさ、赤血球中のヘモグロビン量や濃度を調べる検査です。主に貧血の種類を鑑別に用いられます。
	MCH	平均赤血球ヘモグロビン量	
	MCHC	平均赤血球ヘモグロビン濃度	
	PLT	血小板数	血小板は出血を止める働きがあり、血液の止まりやすさを調べる検査です。
血液像	血液像(白血球分類)	白血球には様々な種類があり、それらの比率を示しています。	
血沈	赤血球沈降速度	感染症などの炎症性疾患で高値となります。	
凝固	PT	プロトロンビン時間	血液の固まり方を総合的に調べる検査です。ワーファリン投与時に薬の量を調節する際にも測定します。
	APTT	活性化部分トロンビン時間	

## 【尿一般検査】

	略称	検査項目名	検査結果の意味
尿検査	pH	尿pH	通常は中性～弱酸性ですが、様々な要因で変動します。
	比重	尿比重	腎臓における尿の濃縮力を調べる検査です。腎疾患や水分摂取、発汗、運動などで変動します。
	糖	尿糖定性	尿中の糖を調べる検査です。糖尿病や腎疾患で陽性になります。
	蛋白	尿蛋白定性	尿中の蛋白を調べる検査です。腎疾患で陽性になり、また妊娠や運動後などに一過性に陽性になることがあります。
	潜血	潜血反応	腎臓、尿路などからの出血の有無を示します。結石、炎症などで陽性になります。
	ケトン体	ケトン体定性	糖尿病、高熱、下痢、嘔吐などが続くと陽性になります。
	ビリルビン	ビリルビン定性	肝疾患などでビリルビンが増えている時に陽性もしくは増加を示します。
	ウロビリノーゲン	ウロビリノーゲン定性	
	亜硝酸塩	亜硝酸塩	膀胱炎など尿路感染症で陽性になります。
	白血球反応	白血球反応検査	尿中に含まれる細胞や結晶の種類と数を調べる検査です。腎臓や尿路の障害の指標です。
沈渣	沈渣		

- 血液検査の結果は、年齢、性別、食事、運動などの条件により変動します。また、施設により基準値は若干異なります。
- 検査結果の左に H や L が表示されている場合があります。H は基準値よりも高い結果、L は基準値よりも低い結果を示しますが、基準値から外れていることが即疾患の有無を示すものではありません。
- ここに掲載された検査項目以外のものや検査結果の詳細につきましては、直接担当医にお尋ね下さい。